

自立と社会参加のための「般化」を目指して  
 —「みんなのMSG」学校全体で人を育てる支援—

南魚沼市立総合支援学校 藤田 磨弥  
 宗村 伸



方策 「般化」のためには

- ①作業学習で「挨拶」「報告」「姿勢」を学部全体で行う
- ②どの授業でも「挨拶」「報告」「姿勢」を意識する
- ③「かみ砕く」「フィードバック」

みんなで、互いに「認める」 人格、人間性の育成「素直さ」「笑顔」

※学級、学部、学校、家庭、地域 垣根を取っ払ってみんなで育てる

※システム論で考える

人から支えられるだけでなく自分で自分を支える

そのための「やる気」「自信」を育む



授業者支援会議で上記のことを確認

（システムズアプローチのホワイトボードを使った事例検討のやり方を応用）

※授業者をエンパワーメント

※プラスを掘り下げること般化につなげる

参照：家族心理教育を応用した事例検討のやり方（スクールカウンセラー佐藤真奈美氏）

<p>「挨拶」「報告」「姿勢」等 ビジネスマナー（スキル） やる気 自信</p>	<p>家族心理教育を応用した 事例検討のやり方</p>	<p>プロフィール</p>	<p>事例検討の進め方</p>	<p>事例検討の進め方</p>
<p>10 オナリ 作業（七又又） MSGカマエ 生活 体系的に動かすには？</p>	<p>講演実績・セミナー実績</p>	<p>参照文献・資料など</p>	<p>事例検討の進め方</p>	<p>この方法の利点</p>
	<p>事例検討の進め方</p>	<p>事例検討の進め方</p>	<p>この方法の利点</p>	<p>この方法の利点</p>